

第16次中期経営計画頭取コメント

皆さまには、平素より私ども沖縄海邦銀行をお引き立ていただき、厚く御礼申し上げます。このたび弊行は、「第15次中期経営計画 革新(INNOVATION)」(計画期間:2017年4月~2020年3月)の終了に伴い、「第16次中期経営計画 繼続と深化」(計画期間:2020年4月~2022年3月)を策定しました。

第16次中期経営計画では、キャッチフレーズを「継続と深化」とし、第15次中期経営計画で掲げたお客さま支援に重点を置いたビジネスモデルを「継続」し、更に「深化」することにより、「お客さまを中心とした新時代の金融サービスの提供」に向けて取り組みます。

基本方針として、

- I. 安定した経営基盤の確立
- II. 金融サービスの強化
- III. 人と組織の強化

の3点を掲げており、引き続き弊行のお客さまの中心である中小企業・小規模事業者または個人のお客さまへの金融仲介機能の発揮による経営支援や、多様なニーズに応じた金融サービスの提供を重点的に取り組みます。そのため、営業担当の質と量の強化のほか、全行的な業務効率化によるサービスの向上、デジタライゼーションによる新たな展開等により、「かんたん」「ベンリ」「クイックレスポンス」「コンサルティング」のキーワードを具現化します。

これからも沖縄海邦銀行は、地域に根ざしたより良い金融サービスを提供し続け、「お客さまのお役に立てる1番身近な銀行(コンサルティングとICTの融合)」を目指し、地域の発展に寄与して参ります。

Beyond the Bank

あなたの明日へ

私たち沖縄海邦銀行役職員は、計画達成に向けて全力で邁進し、明日に向かって、お客様と共に成長していきます。

令和2年4月 代表取締役頭取 上地 英由

